

# 相馬野馬追収蔵資料展

令和4年度企画展



令和4年（2022）7月9日(土) ▶ 9月25日(日)

【開館時間】午前9時～午後4時45分（最終入館は午後4時まで）

【休館日】毎週月曜日（ただし、7月18日・25日、9月19日は開館）

【観覧料】一般400円（350円） 高校生200円（150円） 小中学生100円（80円）（ ）は20名以上の団体割引料金です

※南相馬市と飯舘村に居住・通学する小中高校生は無料。障がいの方と付き添いの方1名、生活保護世帯の方は無料（入館の際に手帳等をご提示ください）。

※8月20日(土)・21日(日) 福島県民の日、9月19日(月) 敬老の日は無料。

## 南相馬市博物館

〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口194番地

TEL 0244-23-6421 FAX 0244-24-6933

URL <https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/culture/museum/index.html>



博物館公式 WEB

# 相馬野馬追収蔵資料展

令和4年(2022) 7月9日(土) ▶ 9月25日(日)



南相馬市博物館は、自然・考古・歴史・民俗といった研究分野に加え、「野馬追」という独自の分野を設け、国重要無形民俗文化財「相馬野馬追」の資料収集・保管・調査研究・展示する特色ある博物館として、平成7年(1995)に開館しました。以降、絵画類や文書類、写真動画類や甲冑武具類など、野馬追に関する多岐にわたる資料を収集し、現在1,400点を超える資料が収蔵されています。

今回の展示では、これら野馬追分野の収蔵資料の中から、野馬追の見どころの一つとして人気の高い甲冑武具類の紹介をはじめ、昭和～平成期に製作された野馬追ポスターから野馬追の変遷をたどります。

あわせて、今年春に発見されたばかりの新資料として、当地方の旧領主・相馬家所用と考えられる甲冑を紹介します。

## 昭和～平成期の野馬追ポスター



新発見！ 相馬家所用の甲冑か



くりいろぬりたてはぎにまいどうぐそく  
栗色塗縦矧二枚胴具足  
江戸時代中期～後期 個人蔵



甲冑各部に見られる相馬家の「力躍紋」と  
「きっこうはながく」  
「亀甲に花角（相馬亀甲）紋」



- 【上段左から】  
 昭和32年(1957)  
 // 35年(1960)  
 // 40年(1965)  
 // 49年(1974)  
 // 53年(1978)
- 【下段左から】  
 昭和55年(1980)  
 // 57年(1982)  
 // 61年(1986)  
 平成元年(1989)